

## 第1章 本計画について

### 1 策定の趣旨

- 当院が目指すべき方向性並びにその実現に向けて必要な施策を定めた行動指針を示すものです。

### 2 位置付け

- 令和4年3月に策定した「仙台市立病院経営計画（2022年度～2024年度）」の後継の計画として位置付けるものです。

### 3 計画期間

- 令和7年度から令和9年度までの3年間とします。

## 第2章 前経営計画の取り組み

### 1 前経営計画の取り組み内容

#### 課題① 安全・安心な医療提供体制の充実・強化

- 8,000件を超える救急車搬送患者の受入れ
- 化学療法室増床（11床から16床）
- 手術支援ロボットの導入

#### 課題③ 地域包括ケアシステムの推進

- 各種媒体を活用した広報や登録医などへの継続的な訪問活動の実施
- 地域関係機関との意見交換会の開催

#### 課題② 経営基盤の充実

- 午前退院、午後入院の推進による病床稼働率向上
- 診療材料費等の縮減に向けた新たな共同購入組織への加盟検討
- 「急性期充実体制加算1」など、增收効果が高い施設基準の取得

#### 課題④ 顧客満足度・職員満足度向上による医療の質向上

- 採血開始時間の変更による混雑解消
- 「医師の働き方改革」への対応

### 2 前経営計画の実績

- 救急車搬送患者や紹介患者を積極的に受け入れたほか、抗がん剤を用いた治療や手術件数の増加などにより、医業収益全体では、いずれの年度も計画を上回りました。
- 医業費用については、高額薬剤の使用や手術件数の増加などによる材料費の増加、物価高騰などによる委託費の上昇などにより、計画の費用を越える結果となりました。

## 第3章 当院を取り巻く現状と課題①

### 1 経営理念

「開かれた病院」

「患者さん中心の医療」

「意欲的な病院」

### 2 運営方針

- ①自治体病院としての役割
- ②病院機能の充実・強化
- ③患者さんの権利の尊重と信頼関係の構築
- ④職員の資質向上と人材の育成
- ⑤働きやすい病院
- ⑥持続可能な経営

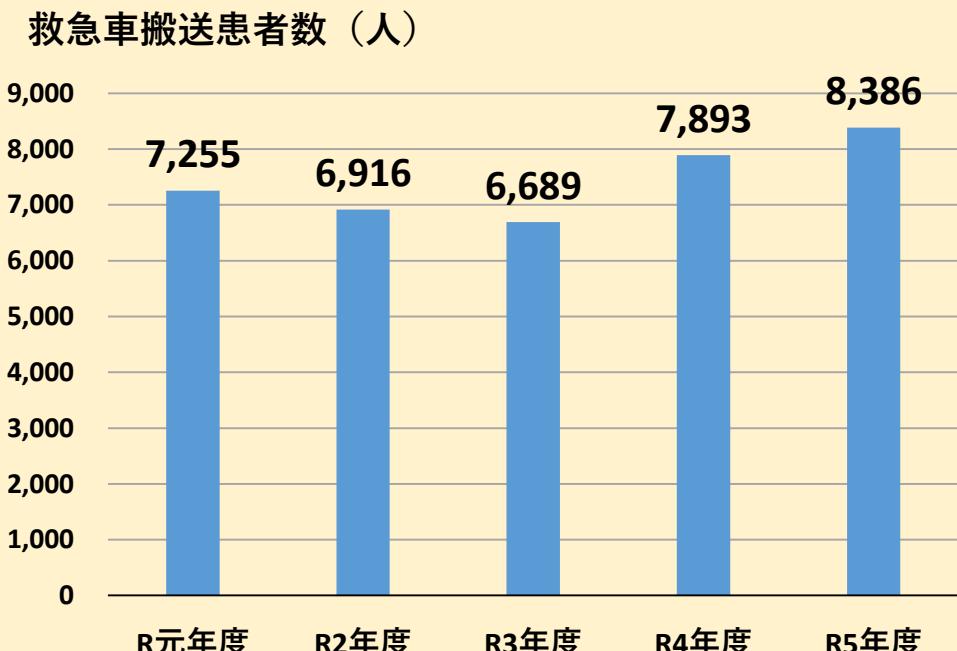
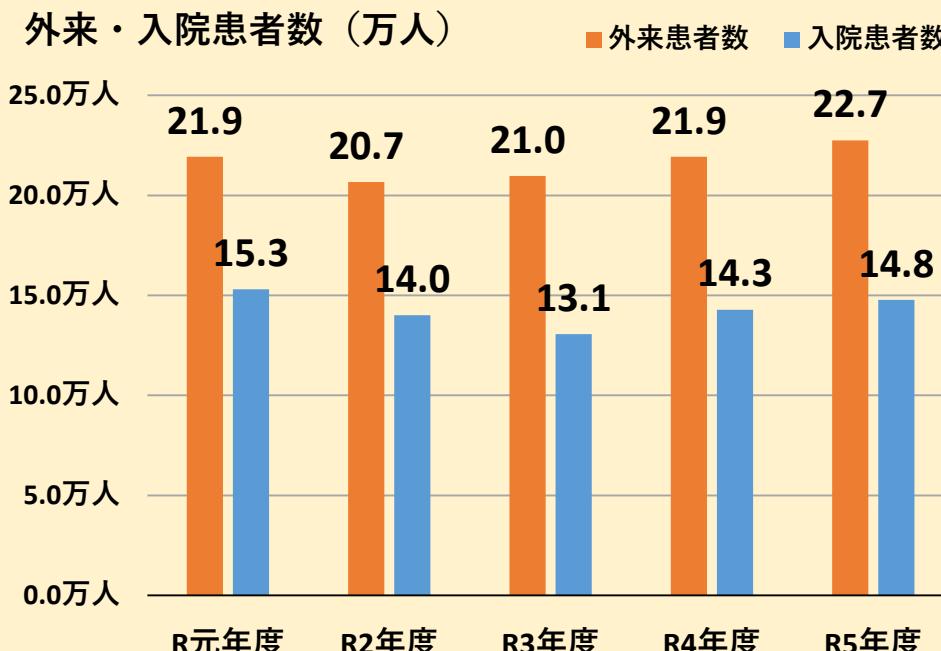
### 3 当院の果たすべき役割

#### 政策的医療

救急医療・小児救急医療、周産期医療、身体合併症精神科救急医療、感染症医療

#### 地域医療支援

### 4 当院の稼働状況の推移



### 5 当院を取り巻く現状

#### (1) 国の医療政策

- ・新たな地域医療構想
- ・医師偏在対策の推進
- ・医療DX推進

#### (2) 診療報酬改定の動向

- ・今後も大幅なプラス改定は見込めない状況

#### (3) 公立病院経営強化プラン

- ・総務省は、各地方公共団体に対し令和9年度までを期間とする「公立病院経営強化プラン」の策定を要請

※仙台市が令和6年3月に「仙台市公立病院経営強化プラン」を策定

#### (4) 仙台市の人口推移及び医療需要推移

- ・生産年齢人口の減少や65歳以上の人口割合の増加
- ・外来・入院患者の75歳以上が占める割合の増加

### 6 当院が乗り越えるべき課題

#### 課題Ⅰ 医療提供体制の充実・強化

- ・救急車搬送患者や地域の医療機関からの紹介患者の積極的な受入れ
- ・三次救急医療機関並びに地域医療支援病院、災害拠点病院、感染症指定医療機関としての医療提供体制の充実・強化

#### 課題Ⅱ 安定した病院経営基盤の確立

- ・患者数の増加や診療報酬改定に伴う新たな施設基準の取得による収入確保
- ・薬品費、診療材料費等の経費節減への取り組み

#### 課題Ⅲ 職員の確保及び育成の充実

- ・職員が働きやすい環境づくりや勤務環境の更なる整備
- ・職員の資質向上に向けた人材育成の充実

### 1 取り組みの全体像

#### 課題Ⅰ 医療提供体制の充実・強化

##### 取り組み方針1 高度急性期及び急性期医療の提供体制の強化

戦略1	具体的な取り組み
1-(1) 高度急性期・急性期医療機能の維持	①急性期一般入院料1の維持 ②特定集中治療室管理料2の維持など
1-(2) 手術需要に応じた手術センター機能の更なる強化	①手術室の効率的な運用 ②高度な医療技術の実践など
1-(3) 「地域がん診療連携拠点病院」を見据えたがん診療提供体制の構築	①がんに対する各治療法の充実 (手術、薬物療法、放射線治療) ②がん診療提供体制の強化など
1-(4) 診療科の特性、疾患構成等を考慮した効果的な病床活用の推進	①一般病床の診療科再編の検討

##### 取り組み方針2 政策的医療の着実な遂行

戦略2	具体的な取り組み
2-(1) 救命救急センター機能の強化	①救急患者の受入れ体制の強化 ②多くの重症患者を受入れるための連携強化
2-(2) 身体合併症精神医療体制の充実	①院内の各診療科や各種関係機関との連携強化による受入れ体制の推進
2-(3) 地域周産期母子医療センターとしての機能維持	①安全・安心な周産期医療の提供 ②選ばれる分娩施設となるための取り組み
2-(4) 災害拠点病院としての不測の事態への備え	①災害対策訓練の実施
2-(5) 新興感染症等に備えた平時からの取り組み	①感染症患者受入れ訓練の実施

### 取り組み方針3 地域包括ケアシステムの充実

戦略3	具体的な取り組み
3-(1) 前方連携強化に向けた計画的・戦略的なアプローチ	①地域医療機関への訪問活動の実施
3-(2) 急性期治療後の切れ目のない医療提供体制の構築	①後方支援病院との更なる連携推進 ②多くの重症患者を受入れるための連携強化（再掲）など

### 取り組み方針4 安全・安心で質の高い医療提供の充実

戦略4	具体的な取り組み
4-(1) 患者中心の質の高い医療サービスの提供	①病院機能評価の認定維持 ②クリニカルインディケーターの活用促進など
4-(2) 患者満足度の向上と患者サービスの充実	①入院・外来患者満足度の向上に向けた取り組み推進 ②入院前から退院までの包括的な支援の強化など
4-(3) 職員の医療安全への意識向上と安全な医療提供	①医療安全対策の強化

## 課題II 安定した病院経営基盤の確立

### 取り組み方針1 収益の確保

戦略1	具体的な取り組み
1-(1) 医業収益の拡大、医業未収金の抑制等に向けた各種取り組みの推進	①医療機能強化における患者数等の増加 ②ベッドコントロール強化による病床稼働率の向上など

## 第4章 課題解決のための戦略と具体的な取組み③

### 取り組み方針2 費用の抑制

戦略2	具体的な取り組み
2-(1) 材料費（診療材料費、薬品費）、経費（委託料）等の更なる縮減	①材料費（診療材料費、薬品費）の縮減に向けた取り組み強化 ②委託内容や委託費用の見直し
2-(2) 光熱水費使用料の抑制	①照明設備のLED化推進

### 取り組み方針3 人材の確保

戦略3	具体的な取り組み
3-(1) 医療機能の充実や適正な収益確保の人材確保	①医療需要の変化に対応した人材の確保 ②関連大学医局との連携による医師の確保 など
3-(2) 職員の経営意識向上	①経営参画意識を高める働きかけの実施

### 取り組み方針4 医療DXの推進

戦略4	具体的な取り組み
4-(1) 経営効率化に向けたDXの推進	①国が進める医療DXへの適切な対応 ②情報セキュリティ対策の強化 など

### 取り組み方針5 施設・設備の適正管理

戦略5	具体的な取り組み
5-(1) 医療技術の進歩に的確に対応する施設、設備の整備	①医療機器更新計画の推進及び必要に応じた新規医療機器の導入 ②医療情報システム更新計画の策定 など

### 課題III 職員の確保及び育成の充実

#### 取り組み方針1 ワークライフバランスの充実

戦略1	具体的な取り組み
1-(1) 働き方改革に対応した勤務環境の整備	①看護師の新たな勤務体制に向けた検討 ②職員の時間外労働の縮減を図る取り組みの推進 など
1-(2) 働きやすい職場環境の整備	①職員が働き続けたいと思う勤務環境の整備（再掲） ②各種ハラスメント対策における防止対策研修の実施 など

#### 取り組み方針2 働きがいの向上

戦略2	具体的な取り組み
2-(1) 人材育成の充実	①研修受講や資格取得に向けた支援の充実 ②ICTを活用した院内教育体制の推進 など
2-(2) 臨床研修病院としての体制等の充実	①研修プログラムの充実 ②研修医確保に向けた広報活動
2-(3) 専攻医の育成環境の充実	①専攻医の研修プログラムの充実

## 第5章 収支計画

### 【収益的収支】

(単位：百万円)

区分		R6年度 (見込)	R7年度	R8年度	R9年度
収入	医業収益 a	17,606	17,849	18,115	18,122
	医業外収益 b	2,366	2,387	2,406	2,388
	経常収益 A=a+b	19,972	20,236	20,521	20,510
費用	医業費用 c	20,341	20,859	21,141	20,697
	医業外費用 d	1,100	1,139	1,124	1,130
	経常費用 B=c+d	21,441	21,998	22,265	21,827
経常損益 C=A-B		▲1,469	▲1,762	▲1,744	▲1,317
特別損益等 D		▲165	▲165	▲165	▲165
純損益(税抜) C+D		▲1,634	▲1,927	▲1,909	▲1,482
現金預金残高		7,852	6,795	6,710	6,622

## 第6章 計画の進行管理

- ・BSC（バランス・スコアカード）による管理手法を活用し、PDCAサイクルによる進行管理を行い、外部委員からなる経営評価委員会での評価を実施